

# 内分泌因子CREG1のメタボ治療剤としての可能性とベージュ脂肪細胞誘導作用を解明

<https://doi.org/10.1093/jb/mvab106>

\* 組み換えCREG1タンパクを肥満マウス皮下に連続投与した結果、脂肪や糖を燃焼するUCP1の発現が褐色脂肪組織において上昇し、体重増加や脂肪肝が抑制されることが明らかとなった。

\* CREG1発現アデノウイルスを皮下白色脂肪内に注入した結果、UCP1を発現するベージュ脂肪細胞が誘導されることを見出した。

\* CREG1過剰発現マウス由来の白色脂肪前駆細胞はベージュ脂肪細胞に活発に分化することを見出した。

